

## 第53回 入学式式辞

- ・ 竜神中学校に53回目の春がきました。桜の花は皆さんの入学を待ちきれなかったようです。代わりに透き通った桜の葉が見え始めています。
- ・ 今日の良き日に、豊田市議会議員 杉本 寛文 様はじめご来賓の皆様のご臨席のもとで、第53回入学式を挙行できますことに、心より御礼申し上げます。
- ・ 219名の新入生の皆さん、入学おめでとう。君たちは、今はまったく想像できないだろうけど、3年後には義務教育を終えて、小中学校の9年間で、大切なことは全て学んだ社会人となります。中には、給料をもらって働く子もいるでしょう。
- ・ この3年間で身に付けてほしい力があります。どんな力かな？私の話から見つけてください。
- ・ これは体育館の外にある竜神中のシンボルです。竜が翔ける塔と書いて翔竜の塔と呼びます。全員、一度は見ているでしょう。今日は緊張でそれどころではなかったかも知れませんね。
- ・ 塔を見たとき、どう感じましたか？ 君たちの頭の中を想像して、今から3つ言います。一つ「高いなあ」 二つ「銀色だなあ」 三つ「でこぼこだなあ」 その他「…」
- ・ 1つ思った子は1、2つ思った子は2、・・・と、せーので指を挙げてみましょう。
- ・ 「高いなあ」と思った子は、「高さは何mあるの？」 「銀色だなあ」と思った子は「なぜ、銀色にしたの？」、 でこぼこが気になった子は、「なぜ、でこぼこが3個？」と、思ったことに？を付ける習慣を身に付けたいです。
- ・ 自分で？がつけられる子は、「そうか！だから！」と、心がふるえる感動を味わえます。
- ・ 例えば、でこぼこが3個であることに？がついている子は、竜神中の校訓が、「**かしこく、ゆたかに、たくましく**」と、聞くだけで、「そうか！」と、心ふるえるかも知れません。実は、かしこくは頭のこと、ゆたかには心のこと、そしてたくましくは足・土台で、翔竜の塔は校訓をカタチにしているのです。
- ・ このように？を見つけて、自分で考えて、行動する「**かしこさ**」を、【**自律**】と呼びます。
- ・ みんなが将来お金をかせぐ大人の社会では、今日の私のように親切にハテナやヒントをくれたりしません。だから**自分で？を見つけて、チャンスをつかみ取る**のです。こうした【**自律**】の力を身に付けるために、中学校の3年間で何度も？を見つて、考えて行動しましょう。
- ・ ちなみに、ゆたかにとたくましくを…先輩たちは「・・・貢献」と呼んでいます。
- ・ 「・・・と貢献」って何？と**ハテナ**が生まれたら、自分で探してください。ヒントがどこかにあります。日本に限らず世界共通で、自律と貢献を備えた人を一流と言うそうです。竜神中の生徒になった皆さん、一緒に自律・貢献を備えた一竜人を目指そう。
- ・ どうか？ 緊張していたとは思いますが、心が動いて、少し頭が回転したかな？
- ・ 保護者の皆様、お子さまのご入学おめでとうございます。ご家庭のかけがえのない宝物であるお子さまを、本日より大切にお預かりし、真心を込めて育ててまいります。そして、学校と家庭、地域が手を携えて進むことで、お子さまの光り輝く確かな成長につなげていきたいと考えています。どうかよろしくお願いいたします。
- ・ 新入生の皆さん、改めて、竜神中にようこそ。  
**？を見つけて、一緒に学ぼう、楽しもう。**

令和7年4月9日  
竜神中学校長 緒方 秀充